

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	002	こころに咲く花	VHS	35分	いじめ構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩を踏み出して、勇気を持って声を発すれば、必ずいじめの解決につながるということを訴えた作品。平成19年度制作ビデオ。	学習の手引 チラシ	平成19年 (2007年)
人権全般	003	花束	VHS	53分	自己中心的な生き方で、競争戦争社会を生き抜こうとする中年男性。病気で倒れたことにより、生きる目標を失って落ち込み、悩むが、周りの人々の生き方が見えてくるにともない、自らを反省し、ともに生きることの大切さに気づいていく。 勲兵庫県人権啓発協会・兵庫県	チラシ	平成5年 (1993年)
人権全般	004	誇り高き男	VHS	56分	エリート意識が強く自尊心の高い青年が、新入社員として配属された勤務地の地方の小さな営業所で、自分に与えられた仕事、又、周囲の人々との関わりの中で、たった一つの価値観にすがって生きてきた、自分の今までの「ひよわな自尊心」の愚かさ気づく。この青年の姿から、無意識のうちに日常的に行われている「偏見」や「差別」について考えさせられる作品。 全日本同和対策協議会 法務省人権擁護局(財)人権教育啓発推進センター	チラシ	平成9年 (1997年)
人権全般	006	私たちと人権 (家庭編)	VHS (2)	30分	固い絆で結ばれている家族の中にもさまざまな物の見方や考え方、意識の違いがある。そうした身近な問題をさまざまな角度から提起し、私たちが、なぜ、このような意識や考え方にとらわれるのか、それをなくするにはどうすればよいか考える作品。 北九州市同和问题啓発推進協議会(1989年作品)	チラシ	平成3年 (1991年) ※制作
人権全般	007	私たちと人権 (職場編)	VHS (2)	30分	職場に焦点をあて、職場の一人ひとりがお互いの立場を尊重し、人権意識を高めていけば明るく楽しい職場になるが、そのためにはどうすればよいか。 私たちの意識や考え方について、さまざまな角度から問題を提起した作品。 北九州市同和问题啓発推進協議会(1990年作品)	チラシ	平成2年 (1990年)
人権全般	009	みんな地球市民 ～自由～人権の歴史と現代	VHS	31分	1789年のフランス革命以降今日にわたる世界と日本の人権確立の歴史を、7つのテーマに分割し、それぞれ解説し、分かりやすく紹介している。部落解放研究所(1995年作品)	なし	平成7年 (1995年) ※制作
人権全般	010	みんな地球市民 ～差別～人権の歴史と現代	VHS	31分	「差別」をテーマにしたある高校での人権教育の取り組みの中で、生徒たちが差別・被差別の関係をこえて平等と共生の新たな関係をどのようにして作り上げていくのか、また成長した生徒たちが社会の中で、どのような生き方を追及しているのかをドキュメントで紹介する。部落解放研究所(1996年作品)	なし	平成8年 (1996年) ※制作
人権全般	011	みんな地球市民 ～自己実現～ 人権の歴史と現代	VHS (2)	35分	“働く”ということを共通点として、働くことの大切さ、これからの人権とは何か、「自己実現」とは何かを考えるきっかけになればと、“地場産業(靴づくり)で働く人びと”“障害者の自立支援の取り組み”をドキュメントで紹介。部落解放研究所(1997年作品)	なし	平成9年 (1997年) ※制作
人権全般	012	雲が晴れた日	VHS	53分	祖母の介護の問題をきっかけに、高齢者、女性、障害者、外国人、同和问题などさまざまな差別の問題に直面していく家族の姿を描いた作品。人権は身近な問題であるとともに、人を思いやり、助け合うことが互いの人権を尊重しあう基本であることを訴えている。栃木県	チラシ	平成11年 (1999年) ※制作

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	013	人権ショートストーリー 山本家の場合	VHS (2)	13分	『男女平等の日』『仏滅鬼門』『縁談と釣書』『親子の友情』の4話構成。ふだん何気なく見過ごしがちな問題を明るく楽しくをモットーに人権の視点から見つめ直す。グループ討議等の導入に最適。	チラシ	平成1年(1989年)
人権全般	014	「この街に青い空を」【1】しごと	VHS	30分	近世被差別部落成立の歴史や舳松水平社など解放運動の歴史の解説からはじまり、堺にある向和地区の明治・大正・昭和初期頃の主なしごとを中心に、当時の厳しい生活をお年寄りの語りや写真などによって紹介。	なし	平成4年(1992年) ※制作
人権全般	015	「この街に青い空を」【2】まなぶ	VHS	28分	堺市立大仙西小学校では、日ごろの部落解放学習の成果を発表するために、年1回授業実践報告会を開催している。その報告会に向けて、全学年でそれぞれにテーマをきめて系統的に行っている部落解放学習をドキュメントで追った作品。	なし	平成4年(1992年) ※制作
人権全般	016	「この街に青い空を」【3】なかま	VHS	41分	中学校の道徳授業で、「部落差別をなくすために」というテーマで発表することになった。いよいよ発表を明日にひかえ、しびしび集まるが、その発表を向和地区出身者の岡村さんにおしつけようとする。ところが、日ごろから部落差別に対するみんなの考えを知りたいと思っていた岡村さんのとった行動とは、そして、それに対するみんなの反応は・・・	なし	平成4年(1992年) ※制作
人権全般	017	「この街に青い空を」【4】識字	VHS	30分	堺市立解放会館(現人権ふれあいセンター)では文字の読み書きを学習する識字学級が開かれている。その識字学級に通う受講生によって、なぜ、今、文字を学習しなければならないのか。どのようなきっかけで識字学級に通おうと思ったのか。そして、文字の読み書きができるようになってどう人生観が変わったかなどが語られている。	なし	平成4年(1992年) ※制作
人権全般	018	人権入門 日常から考える10のヒント	VHS	23分	「人権」という言葉を聞いて、自分とは関係ない話、人ごとと考える人は多いのではないだろうか。しかし、生活を人権的な視点で見直してみると、実は、日常のいろいろな場面で私たちは人権問題と深く関わりを持っていることに気づきます。このビデオは、ある男性の一日を追うものですが、その一日の出来事の中で、「人権を考える10のチェックポイント」を用意し、日常の中の身近な人権を改めて考えていきます。それぞれが、ごく日常におこりうるような、誰の胸にも思い当たるような事柄です。こうしたチェックポイントを積み重ね、いろいろな角度から日常のなかの人権へ切り込んでいきます。	解説書	平成17年(2005年) ※制作
人権全般	019	人権ってなあに 3 わいわいごちゃごちゃ	VHS	34分	在日韓国・朝鮮人をはじめ、アジア系の人々が多く暮らす神戸市長田区。阪神淡路大震災をきっかけに「多文化・多民族のまちづくり」を合い言葉に「FMわいわい」が誕生した。ここでは若い世代が民族名を名乗ることの難しさ、定時制高校で教える在日教師の話など「在日」をめぐる様々なテーマをとりあげ、番組がつくられている。神奈川県川崎市。ここでも民族差別と闘い、国籍による制限を撤廃する取り組みが積み重ねられ、人権確立に向けた街づくりが行われてきた。この作品では、長田区と川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取り組みと、共に活動する日本人の姿を紹介。「在日」の歴史も織りませ、「わいわいごちゃごちゃ」街に暮らす様々な民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探る。	なし	平成12年(2000年) ※制作

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	020	人権ってなあに 4 被差別民が担った文化と芸能	VHS	43分	全国各地の数百にのぼる被差別部落を訪れ、伝承されてきた芸能と産業技術を研究してきた沖浦和光さん。この作品では、沖浦さんの研究成果をもとに、大阪、奈良、浅草に、被差別民衆が担ってきた芸能の歴史をたどる。能の最古の形態を今に伝える、奈良坂の奈良豆比古神社の翁舞。観阿弥、世阿弥の親子によって、能は日本を代表する舞台芸能へと発展した。また、中世以来、口伝で語り伝えられてきた説経節は、江戸時代に歌舞伎や浄瑠璃の題材となり、民衆の生き様を現在に伝える。人間の生を底辺から深く鋭く見つめてきた彼ら芸能民の視線は、とだえることなく時代を超えて現在に引き継がれている。教科書からは知ることのできない、日本の文化と芸能を通底する大きな流れを、沖浦さんのフィールドワークから掘り起こす。	なし	平成12年 (2000年) ※制作
人権全般	021	人権ってなあに 1 あなたへのメッセージ	VHS	41分	「人権」って、言葉にするとなんだか堅苦しい。でも、あなたの周りで、「これって変だな？」と疑問に思うことって、きっとあるはず。そのきっかけは学校、友達、恋人、職場など、案外、身近な所に…。そんな小さなきっかけを大人になっても忘れずに、でもそれに縛られることなく、軽やかに生きている各界で活躍されている5人の方からのあなたへのメッセージ集。	なし	平成11年 (1999年) ※制作
人権全般	022	くもりのち晴れ (アニメーション)	VHS	40分	小学校時代からのいじめによって言葉を奪われ、独りぼっちになっていた中学1年生の幸子が、文化祭でいじめの劇の主役にさせられる。劇の練習を通して、いじめがクラス全員と関わりのある問題であることに気づき、みんなの心が一つになって、クラスを変えていくという作品。	チラシ	平成8年 (1996年) ※制作
人権全般	023	私たちと人権 (赤ちゃんのささやき)	VHS	31分	日々の生活で出くわすであろう様々な人権問題をテーマごとに提示し、その解決方法を探すビデオ。	なし	平成8年 (1996年)
人権全般	024	言葉で輝く <第一巻> みんなに伝えたい ～識字は生きる力～	VHS (2) DVD (2)	34分	同和地区での識字をテーマに、識字学校を取材。『言葉』や『読み書き』が人権を根底から支える問題であり、今なお『読み書き』に苦しむ人々の実情を伝えることで、「識字とは、差別とは何か？」を訴えている。	チラシ	平成16年 (2004年) ※制作
人権全般	025	言葉で輝く <第二巻> 二つの言葉のはざままで ～国際化の中の識字～	VHS (2)	32分	今日の識字問題のひとつ「学ぶ人々の多様化」を取り上げ、外国から日本に移り住み、言葉や文化の壁に阻まれ、本来の自分をいかしきれない人やその家族の問題など、多文化共生社会に向けての取り組みについて、とよなか国際交流センターの人々を通して考える。	チラシ	平成16年 (2004年) ※制作
人権全般	026	言葉で輝く <第三巻> 最初の第一歩のために ～私たちができること～	VHS (2)	33分	大阪市の「地域識字・日本語交流教室」では「学ぶ人」「教える人」の区別なく生涯学習・相互学習として「地域の人々」の参加を積極的にすすめている。地域に生きる私たちに何ができるのかを考えるビデオ。	チラシ	平成16年 (2004年) ※制作
人権全般	027	人権ってなあに5 いっしょに歩こう -豊かな国際化社会をめざして-	VHS	45分	ペルーからやってきた日系人夫婦、研修生の名目で働いているインドネシア人、オーバーステイのフィリピン人…。80年代後半からたくさんの外国人が働く場を求め日本にやってきた。しかしそこに横たわっていたのは低賃金、社会保障なしの劣悪で不安定な労働条件、そして、企業や地域社会での根深い偏見や差別。様々な人権侵害のなかで外国人たちは自ら声を上げ、手を結び、日本社会のなかで生きようとしている。そんな外国人をサポートする日本人、一緒になって地域社会での共生の道を探ろうと模索する人たち。	なし	平成13年 (2001年) ※制作

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	028	人権ってなあに 6 いきいき生きる -子どもの権利とエンパワメント-	VHS	35分	いつもあたり前とと思っている制服や校則、時々息苦しく感じる…夢を実現するため、学校を辞めることを自分で決め、認めてもらって嬉しかった…。川崎市では、そんな思いを持った子どもたちが参加して、「子どもの権利条例」がつけられた。今も条例を活かす活動を続けている。「自分たちのやりたいことを自分たちで…」中高生の居場所“ゆう杉並”の運営にたずさわる中高生委員たち。子どもの視点から身近な問題を考える情報誌をおこづかいやアルバイトをして自力で発行する大阪「EFC」の子どもたち。そんな子どもたちが自立に向けいきいきと活動している姿を追い、虐待やいじめ、性的搾取などの問題にも触れ、本当の意味でのエンパワメントのあり方を探る。	なし	平成13年 (2001年) ※制作
人権全般	029	人権ってなあに 7 あなたへのメッセージ Part2	VHS	44分	「人権」って、言葉にするとなんだか苦しい。でも、あなたの周りで、「これって変だな？」と疑問に思うことって、きっとあるはず。そのきっかけは学校、友達、恋人、職場等、案外、身近な所に…。そんな小さなきっかけを大人になっても忘れずに、でもそれに縛られることなく、軽やかに生きている各界で活躍されている5人の方からのあなたへのメッセージ、第2弾。	なし	平成14年 (2002年) ※制作
人権全般	030	がんばるしきじ	VHS	24分	文字の読み書きを学べなかった和泉市の市民が地域の「識字学級」で文字と出あい、習得する喜びを映像で紹介。	(解説書 ビデオ内)	平成13年 (2001年)
人権全般	031	親愛なる、あなたへ	VHS	37分	『地域と人権』をテーマに、地域に疎遠であった主人公の生きかたを通して、だれもが安全・安心でいきいきと生活できる人権文化に満ちた地域社会を創るには、地域に関わる全ての人と同じ社会の構成員として、地域活動を通じて近隣住民との結びつきを強めていく「共に生きる社会づくり」が重要な視点であることを描いています。2008年作品。活用ガイド付。	学習の 手引 チラシ	平成20年 (2008年) ※制作
人権全般	032	堺シテレポ 「山の動く日きたる ～ジェンダー平等の宇宙～」	DVD	14分	すべての人がその個性と能力を輝かせる社会を築くため、堺から世界へ、そして宇宙へとジェンダー平等を発信した、「日本女性会議2009さかい」の様子をご紹介します。	なし	
人権全般	033	堺シテレポ 「人権の風、堺から」	DVD	14分	人権とは何か、また人権に関する現状、課題、市の取り組みなどを取り上げています。一人ひとりが人権にかかわるさまざまな問題に気づき、学び、行動することで、人権が尊重される社会を実現するということの大切さについて理解と認識を深めます。	なし	平成21年 (2009年) ※制作
人権全般	034	日常の人権 I -気づきから行動へ- 女性の人権・子どもの人権・高齢者の人権	DVD (2)	23分	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。ドラマ編とドキュメンタリー編とで構成し、ドラマで人々の心にある偏見を、ドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。	チラシ ワークシート	平成21年 (2009年)
人権全般	035	日常の人権 II -気づきから行動へ- 外国人の人権・障がい者の人権・部落差別・インターネットでの人権侵害	DVD (3)	23分	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げています。ドラマ編とドキュメンタリー編とで構成し、ドラマで人々の心にある偏見を、ドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。	チラシ ワークシート	平成21年 (2009年)

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	036	人権のヒント 地域編	VHS DVD (3)	25分	街の喫茶店「カフェ・ヒューマンライツ」のママのところに、さまざまな思いを抱いた人々が集まってくる。その交流のなかから、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容です。	チラシ	平成22年 (2010年)
人権全般	037	人権のヒント 職場編	DVD (2)	22分	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場のなかで私たちが考えるべき人権問題について提起する内容です。	チラシ	平成22年 (2010年)
人権全般	038	人権を行動する -その時あなたは どうしますか？- (聴覚障害者用字幕版)	DVD	25分	いくつかのケースを設定して、行動するかしないかの分岐点を提示します。どのような考えでどう行動するかは、それぞれ人によって違い、これが正解という答えはありません。それぞれのケースで自分なりにどのように行動できるか、できないか、そしてその理由を考える中で、人権意識をいかに行動につなげていくかを考えます。	チェックシート・解説書	平成23年 (2011年)
人権全般	039	探梅 春、遠からじ (アニメーション)	DVD	40分	北九州市が展開する「いのちをつなぐネットワーク」を取り上げながら、人と人のつながりや助け合いの根底となる人権尊重についての意識喚起を目的に、「社会からの排除と孤立」及び、「包み込む社会へ」を学習のポイントとして作成された作品。	なし	平成23年 (2011年)
人権全般	040	桃香の自由帳	DVD	36分	私たち一人ひとりが地域社会を担う一員として、助け合い、支えあって生きる共生社会を創造していくために制作された作品。どの地域でも起こりうる出来事に光を当て、日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、「人と人が寄り添い、共に生きる温かな世界とは何か」について語りかけます。	パンフレット(ワークシート付)	平成23年 (2011年)
人権全般	041	くらしの中の人権問題 家庭編	DVD	22分	親として当然と、子どもの携帯を見る親と、勝手に見ないでと怒る子ども。果たして子どものプライバシーを優先するべきか。座談会では、子どものしつけと虐待の境界線について話し合います。家庭での男女の役割分担は、差別につながらないのか考えます。ドキュメンタリーではDV被害者が、どのような人権侵害にあったかを語ります。また、家庭の中でも孤立する高齢者の孤独とコミュニケーションの大切さを伝えます。	チラシ	平成23年 (2011年)
人権全般	042	くらしの中の人権問題 地域編	DVD (3)	20分	目の不自由な方が、点字ブロックの大切さや、周りの人々にどのようなサポートをして欲しいかを語ります。外国人差別では、日本でのような理不尽な差別を受けてきたかを語ります。失業により住むところを失った人や、社会参加に困難を伴う人に対し、私たちができることはなんのでしょうか。	チラシ	平成23年 (2011年)
人権全般	043	堺シティレポ 「人権尊重のまちへ 見つめ直す意識や行動」	DVD	13分	平成22年に実施された第6回人権意識調査の結果から、同和問題をはじめとするさまざまな人権課題を提示し、人権擁護都市にふさわしい差別や偏見のない明るい社会づくりに向けて一人ひとりが、人権に関する正しい理解や認識を深め、意識や行動を見つめ直すきっかけとなる内容です。	なし	平成23年 (2011年)
人権全般	044	私らしくマイノリティを生きる	DVD	20分	マイノリティの立場に置かれている人々が、複合的な差別を乗り越えようとしている実態を紹介する内容です。見えにくい差別を見つめ、多様性を尊重する社会づくりについて考えます。	解説書	平成25年 (2013年)
人権全般	045	堺シティレポ 「みんなでつろう 一人ひとりが尊重されるまち」	DVD	13分	堺市で行われている人権教育・啓発の取り組みを紹介し、人権問題について正しい理解や知識をもっていたいただき、人権尊重社会実現のために何ができるのかを考えていただく内容です。	なし	平成24年 (2012年)

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	046	ほんとの空	DVD (2)	36分	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これらの多くの人権課題に共通する根っこ部分は、誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」です。誤解や偏見に気づき人と深く向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うことなど、すべての人権課題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげていくように考える内容となっています。	活用ガイド	平成24年(2012年)
人権全般	047	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	DVD (3)	25分	人は皆、幸せになるために生きています。その一方で誰かを傷つけ、排除し、幸せになる権利を侵害しています。このドラマでは、「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにある人権問題をクローズアップしました。家庭の中で、人権の尊さについて語りあい、伝えていくことは、すべての「いのち」を大切にすることでもあります。気づくこと、そして、行動することの大切さを描きます。	解説書	平成25年(2013年)
人権全般	048	ヒーロー	DVD	34分	近年、社会から孤立している人が増えてきており、孤独死などが大きな社会問題となっています。こうした「無縁社会」と呼ばれる社会状況に対し、私たちに何ができるでしょうか。「無縁社会」の中で、地域で起こる身近な人権問題に対し、傍観者としてではなく、主体的に行動することで、新たな地域のつながりを結んでいく大切さを伝えます。	活用ガイド	平成25年(2013年)
人権全般	049	あなたの偏見、わたしの差別 ～人権に気づく旅～	DVD	30分	人権問題に興味をもつ若者たち4人に集まってもらい、＜暴力・デートDV・ジェンダー＞＜自死＞＜ホームレス問題＞＜ハンセン病＞について気づき、体験し、感じたことは、まさに人権に向き合うための旅とも言えます。4人の中で深まっていく議論とそれぞれの意見は、人権問題を考えるための確かな手がかりになるはずです。本編以外に27分の特典映像を収録。	解説書	平成25年(2013年)
人権全般	050	堺シテイレポ 「すべての人が幸せに暮らせる社会をめざして」	DVD	13分	身近な場所で気軽に参加してもらえる講座や研修会などの紹介を通じて、同和問題についての正しい知識の普及を図る人権教育・啓発の取り組みの重要性を伝えるとともに、市民一人ひとりが人権問題について考え、正しい理解や知識を持ち、人権を尊重する社会の実現のために自ら何ができるかを考えるきっかけとします。	なし	平成26年(2014年)
人権全般	051	imagination イマジネーション	DVD	34分	舞台は小さなラジオ局 様々な人が番組を聞きながら、心を通わせ明日へとつながる一歩を見つけていく。あなたはimaginationできてますか？ 子どもの人権(いじめ問題)、同和問題、障害者の人権(発達障害)	学習の手引	平成26年(2014年)
人権全般	052	家庭の中の人権 カラフル	DVD	31分	「人権」の問題は、「人間」の問題。一人ひとりが生きていく日々の中に存在します。このビデオでは、どこにでもある家族の物語を通して、家庭の中にある人権問題を取り上げます。子どもの就職、結婚、他人の噂、そしてLGBT…誰もが多様性を認めるカラフルな人生を送るために話し合うことのできるドラマ教材です。	なし	平成26年(2014年)

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間 (分)	内容	手引等の 有無	入手年度
人権 全般	053	ここから歩き始める	DVD	34分	認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材です。	学習の手引 (兵庫県人権啓発協会のHP)	平成27年 (2015年)
人権 全般	054	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	DVD	25分	虐待の芽は日常生活の中に潜んでおり誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえます。そのような観点から本作品ではドラマと解説を通して、日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちができることを描いていきます。	なし	平成27年 (2015年)
人権 全般	055	防ごう 高齢者虐待 日常の介護から考える	DVD	28分	本作品では、働きながら認知症の親の介護をしている2つの事例を、老老介護の話も含めドラマで描いていきます。どのような場面で虐待をしそうになるか示すことで、視聴者が虐待発生を未然に防ぐにはどうすればいいかを考え、理解できることを目的に制作しています。	なし	平成27年 (2015年)
人権 全般	056	あなたがあなたらしく 生きるために ～性的マイノリティと人権～	DVD (2)	30分	性、セクシュアリティはとて多様です。しかし、それをしっかり理解している人はごくわずかなため、性的マイノリティの多くが、生きづらさを感じています。誰もがありのまま受け入れられ自分らしく生きていける社会を実現させるように、人権の視点で理解を深めるのがねらいです。	活用の 手引き	平成26年 (2014年)
人権 全般	057	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	DVD (2)	35分	国連の人権の取り組み(世界人権宣言と国際人権諸条約)、女性の人権(女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約)、子どもの人権(児童の権利に関する条約)、障がいのある人の人権(障がい者の権利に関する条約)、外国人の人権(あらゆる形態の人種差別の撤廃に関する国際条約)について描いています。	学習の 手引	平成28年 (2016年)
人権 全般	058	堺シテイレポ あったかぬくもり 地域のちから	DVD	13分	地域の方々が高齢者や子どもたちを見守る取り組みを行う大仙西校区に焦点を当て、誰もが生き生きと暮らすための地域づくりを紹介。子ども食堂や高齢者が集うサロン活動、全世代対象のアンケート調査の様子など心温まる支え合いの取り組みを収録しています。	なし	平成28年 (2016年)
人権 全般	059	認知症と向き合う	DVD	30分	認知症によくみられる症状、認知症の人の思いと家族の気持ちの変化、症状の理解、介護者の交流の大切さなどを描いたドラマ教材です。認知症の人もその周囲の人も、よりよく生きていけるように。認知症について正しい知識を持ち、認知症の人の視点に立って認知症への理解を深めることを目的に制作しています。	活用 ガイド	平成28年 (2016年)
人権 全般	060	わかっカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	DVD	35分	インターネット・高齢者・外国人に関する人権問題を、ある町の路地にたたずむ小さなカフェで起こる三つのエピソードと、解説で織りなす心温まる内容です。	学習の 手引	平成28年 (2016年)

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	061	光射す空へ	DVD	32分	若年性認知症、同和問題、LGBTといった様々な人権課題に焦点を当て、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描いた作品。登場人物たちとともに、誰もが人権を尊重され自分らしく生きていける社会について考える。	なし	平成28年 (2016年)
人権全般	062	堺シテレポ 互いに認め合う やさしいまちへ	DVD	13分	社会には性別によって「こうあるべき」という姿があり、それにより生きづらさを感じている人がいます。「ベルサイユのばら」の作者である池田理代子さんによる多様性を認め合い、自分らしく生きることの大切さを伝える講演風景を収録。またLGBTなど性的マイノリティ(少数者)について理解を深めるため、「フダイバーシティプロジェクト」によるトークイベントなどを収録しています。	なし	平成29年 (2017年)
人権全般	063	堺シテレポ 人と人をつなぐコミュニケーション	DVD	13分	社会的な差別や貧困などにより文字の読み書きを学べなかった方や日本に住む外国の方への学習支援の取り組みとして、堺識字・多文化共生学級「つどい」や「はじめての人のための日本語教室」を紹介。互いの歴史や文化を認め合いながらともに学び交流できる場になっており、学ぶことの喜びが伝わってくる内容となっています。	なし	平成29年 (2017年)
人権全般	064	ミナの実顔	DVD	20分	アジアの農村に住む女性「ミナ」。彼女は、字の読み書きができないために、病気の夫に間違えて農薬を飲ませてしまいそうになったり、薬の値段をこまかさされたり苦勞の連続です。さて、結末は？非識字者が置かれている状況や識字教育の重要性を、わかりやすくユーモアあふれるストーリーのアニメーションとして制作。	ガイドブック	平成30年 (2018年)
人権全般	065	いろんな性別 ～LGBTに聞いてみよう！～ (小学生向けDVD教材)	DVD	34分	小学生でも理解しやすいようにアニメーションと実写を取り交ぜた30分の映像。導入のアニメ7分のみでも授業が可能です。先生が知っておいてほしい情報満載の30分の映像も収録。英語吹き替えもあります。	HPIに指導案等あり	平成30年 (2018年)
人権全般	066	セクシャルマイノリティ入門 「もしも友達がLGBTだったら？」(23分) 「LGBTインタビュー」(25分) (中・高校生向け人権講座)	DVD	48分	高校生のレズビアンを主人公にしたドラマ23分と実際にLGBTの大人6人にいろんなことを聞いたインタビュー映像25分。ドラマではさまざまな立場になって考えることができ、インタビューでは生の声を聴くことで学びが深まります。	HPIに指導案等あり	平成30年 (2018年)
人権全般	067	考えよう！ハラスメントvol.2 LGBTを知ろう	DVD	20分	LGBTを含むセクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の人たちは、3～10%存在するといわれています。 同性のカップルに対して「パートナーシップ証明書」を発行したり「LGBT支援宣言」を行う自治体もでてきました。就業規則や福利厚生を改正する企業も増えています。 文部科学省はLGBTの子どもたちへの配慮を求めるパンフレットを全国の教育機関に配布、2017年度からは高校の教科書にも盛り込まれました。 2017年1月には、男女雇用機会均等法のセクハラ指針が改正され、LGBTの人たちへのセクハラ防止が事業主の義務となりました。 LGBTをめぐる社会の動きは今、大きく変わりつつあります。まず私たちが多様な性のあり方を正しく理解し、認め合っていく社会にすることが大切です。	解説書	平成30年 (2018年)

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	068	ユマニチュード 優しさを伝えるケア技術 (全編フランス語。日本語字幕あり)	DVD	120分	「ユマニチュード」は、体育学を先行する二人のフランス人(イヴ・ジネスト)と(ロゼット・マレスコッティ)によって作り上げられた、35年の歴史を持つ知覚・感情・言語による包括的なコミュニケーションに基づいたケア技法です。 このDVDは、介護を拒む、同じことを何度も尋ねる、突然大声をあげる、攻撃的になる、食事をとらなくなった、徘徊するなど「認知症の症状」とされる多くの問題について、ユマニチュードによる解決法をご紹介します。	なし	平成30年 (2018年)
人権全般	069	こんばんはⅡ	DVD	37分	基礎的な学びをしていないために、日常生活の何をするにも不自由であるだけでなく、自分はだめな人間だと思い込んでいた人が、夜間中学に出会う。人間として胸を張って生き抜くために必要な学びを、ここでつかもうと懸命に努力する人達の記録であり、学ぶこと、生きることをあらためて問うものでもあります。	なし	平成30年 (2018年)
人権全般	070	わたしらしく あなたらしく ～多様な性を生きる～	DVD	38分	多様な性が存在することに対する無知や無関心によって生じる差別や偏見。それが根強く残るいまの社会で、性的マイノリティの人にとって、本当の自分をカミングアウトすることは容易ではありません。このビデオでは、悩みながらも自分らしく生きようとする性的マイノリティの人たちの姿を通して、多様な性が共に生きる社会はどうあるべきかを考えていきます。 制作・著作：世界人権宣言大阪連絡会議 (※1日の視聴者が500人を超える場合、上映料が必要となるため、要相談。)	解説書	令和元年 (2019年)
人権全般	071	えっ！これも人権？ -4コマ劇場より-	DVD	30分	この作品は日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権なんだ」とその大切さに気づく4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成されています。 ①子どもの巻 ②暮らしの巻 ③会社の巻	チラシ	令和元年 (2019年)
人権全般	072	老いを生きる -今日も何処かで高齢者のサインが-	DVD	35分	高齢者虐待と認知症、老老介護の問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対するやさしさや思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につける作品です。	チラシ	令和元年 (2019年)
人権全般	073	「やさしく」の意味 -おばあちゃんは認知症だった-	DVD	33分	この作品は、敦賀市で開催された「小中学生の認知症サポーター作文コンテスト」で、最優秀作品に選ばれた小学4年生(当時)の作文を脚色し、ドラマ形式の教育映画にしたものです。全国の認知症患者、その家族、そして彼らを取り巻く地域社会。一人一人が安心して暮らしていくためにできる工夫とは何かを示唆していく作品です。	なし	令和元年 (2019年)
人権全般	074	みんなで考えるLGBTs ①いろいろな性 ～好きになる性～	DVD	23分	異性を好きになるか、同性・両性を好きになるか、あるいは誰にも恋愛感情を抱かないといった性的指向は、嗜好や志向とは異なる「指向」であり、本人が選択できるものではないと考えられています。本巻は、同性愛者(ゲイ、レズビアン)である生徒たちのドラマを見ながら、好きになる性の多様性について考える映像教材です。	なし	令和2年 (2020年)

人権全般

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	種類	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
人権全般	075	みんなで考えるLGBTs ②いろいろな性 ～心の性・表現する性～	DVD	19分	体の性と心の性が異なるトランスジェンダー、男性でも女性でもないと自認するXジェンダー、自身の性自認に揺れ動くクエスチョニング…、心の性、表現する性は実は多種多様です。近年は学校などにおける多目的トイレの設置や男女共用制服の整備など、徐々に教育現場でも取組まれてきています。自分が何者であるかという戸惑いや揺らぎを経験する生徒たちの物語を見て、心の性や表現する性について考えます。	なし	令和2年 (2020年)
人権全般	076	みんなで考えるLGBTs ③性的指向と性自認(解説編)	DVD	22分	統計によると、人口の8%前後がLGBTsであると推定されています。これは30人のクラスでいえば約1～2人の生徒が該当するということとなります。しかし、学齢期の早い段階での教育を待ち望まれているが、教員自身の正確な知識や理解が追いついていないという現状があります。本巻では、性の多様性を解説し、LGBTsを取り巻く社会の動きなども紹介し、その理解を深めます。	なし	令和2年 (2020年)
人権全般	077	シェアしてみたらわかったこと	DVD	46分	上京して、期待を胸に入居したシェアハウス。そこに暮らしているのは、個性豊かな住人たち。この住人たちとの交流は戸惑いの連続だけど時間、空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。 私が、シェアしてみたらわかったこと ・外国人に関する人権 ・性自認や性的指向に関する人権 ・外から見えにくい障害のある人の人権 ・災害時の人権	活用手引	令和2年 (2020年)
人権全般	078	コロナと生きる5つのヒント	DVD	7分	新型コロナウイルス感染症に対して、不安を感じる日々の中では、思い込みから人を傷つけてしまうことがあります。みんなが不安なときこそ、一人ひとりにできることを5つのヒントから考えてもらえるアニメーションです。 優しい心、思いやりの気持ちについて考えてみませんか？ ～あらすじ～ 「Part1 不安になる情報がいっぱい…」 「Part2 もし自分なら、どう思う？何が出来る？」 「Part3 こんなふうにしてはどうか？」	なし	令和2年 (2020年)
人権全般	079	私たち一人ひとりができること ～当事者意識をもって考えるコロナ差別～	DVD	26分	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染への不安から、感染した方への誹謗・中傷や、特定の職業につく人々への不当な差別などの、いわゆる「コロナ差別」が問題になっており、各自治体でコロナ差別解消に向けた様々な取り組みがおこなわれています。 本作品は、「コロナ差別」の特徴と、差別や偏見がなぜ生まれるのか、そしてどのように向き合っていけば良いかを学べる、ドラマ形式の人権啓発教材です。	なし	令和3年 (2021年)